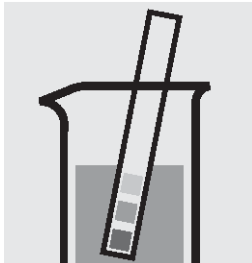
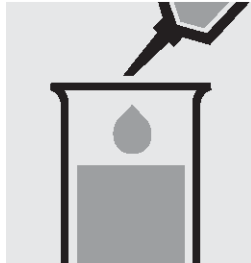


**01632 ・ モノクロラミン(インドフェノールブルー法)**

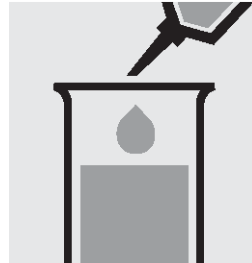
測定範囲:	0.25~10.00 mg/l Cl <sub>2</sub>	0.18~7.25 mg/l NH <sub>2</sub> Cl	0.05~1.96mg/l NH <sub>2</sub> Cl-N	10mm セル
	0.13~5.00 mg/l Cl <sub>2</sub>	0.09~3.63 mg/l NH <sub>2</sub> Cl	0.03~0.98 mg/l NH <sub>2</sub> Cl-N	20mm セル
	0.050~2.000 mg/l Cl <sub>2</sub>	0.036~1.450 mg/l NH <sub>2</sub> Cl	0.010~0.392 mg/l NH <sub>2</sub> Cl-N	50mm セル
結果は mmol/l 単位でも表示できます。				



1. 試料の pH が pH 4~13 であるかチェックします。必要な場合、水酸化ナトリウム水溶液または硫酸を 1 滴ずつ加えて、pH を調整します。



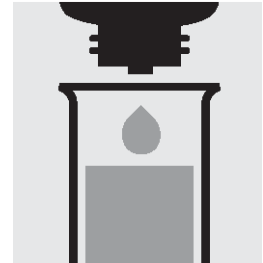
2. ピペットで 10 ml の試料を試験管に取ります。



3. ピペットで 0.60ml の試薬 MCA-1 を加えて攪拌します。



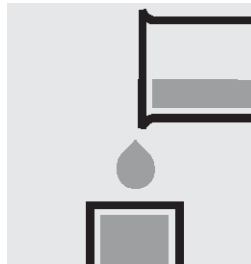
4. 反応時間: 5 分間



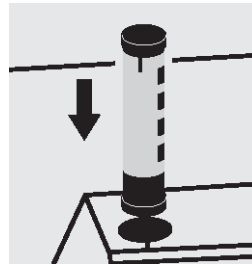
5. 試薬 MCA-2 を 4 滴加えて攪拌します。



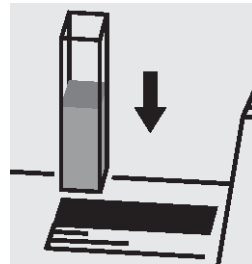
6. 反応時間: 5 分間



7. 溶液を、対応する各セルに移します。



8. AutoSelector で測定法を選択します。



9. 各セルをセルコンパートメントにセットし、測定します。

**重要:**

試料のモノクロラミン濃度が非常に高いと、溶液が青緑色になり(測定液は黄緑色から緑色になります)、低値を示します。このような場合は、試料を希釈する必要があります(妥当性チェック)。

**品質保証:**

測定システムを点検(試薬、測定装置、およびハンドリング)するため、標準液を用意しなければなりません(「標準液」のセクションを参照)。

## 1. 測定原理

モノクロラミン(NH<sub>2</sub>Cl)は触媒の存在下においてチモールと反応し、青色のインドフェノール誘導体を形成し、これを光学的に測定します。

## 2. アプリケーション

サンプル:  
飲料水、排水  
殺菌剤

## 3. 妨害物質の影響

塩素 5 mg/L Cl<sub>2</sub> を含んだ標準試料に対する妨害物質の影響を確認しました。妨害物質が、表中の濃度以下であれば測定に影響はしません。

### 妨害物質濃度(mg/L または %)

Al <sup>3+</sup>	1000	Hg <sup>2+</sup>	100	EDTA	500
Ca <sup>2+</sup>	1000	Mg <sup>2+</sup>	100	第1級アミン <sup>1)</sup>	0
Cd <sup>2+</sup>	100	Mn <sup>2+</sup>	10	第2級アミン <sup>2)</sup>	0
CN <sup>-</sup>	1	Ni <sup>2+</sup>	100	トリエタノールアミン	500
Cr <sup>3+</sup>	100	NO <sub>2</sub> <sup>-</sup>	100	界面活性剤 <sup>3)</sup>	500
Cr <sub>2</sub> O <sub>7</sub> <sup>2-</sup>	1000	Pb <sup>2+</sup>	1000	酢酸ナトリウム	10%
Cu <sup>2+</sup>	10	PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup>	100	NaCl	10%
F <sup>-</sup>	10	SiO <sub>3</sub> <sup>2-</sup>	500	NaNO <sub>3</sub>	20%
Fe <sup>3+</sup>	100	Zn <sup>2+</sup>	100	Na <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	20%

1) メチルアミンを使用

2) ジメチルアミンを使用

3) 非イオン性 および 陽イオン性、陰イオン性界面活性剤を使用

## 4. 試薬の保存条件

キットに含まれる試薬類は密閉状態で、以下の条件で保存された場合、容器に記載された有効期限まで安定してご使用頂けます。

保管温度: +15~+25 °C

## 5. 使用する試薬・器具

試薬(測定回数 150回) 品番 M1016320001

内訳) 試薬 MCA-1  
試薬 MCA-2

角セル 10mm(2個入り、ガラス製) 品番 M1149460001

角セル 20mm(2個入り、ガラス製) 品番 M1149470001

角セル 50mm(2個入り、ガラス製) 品番 M1149440001

## 6. 精度管理

測定結果は測定器、操作法の精度管理がなされていることを前提にして、正式に認められるものです(ATV A 704)。

### データ

製品の品質管理は、ISO 8466-1 および DIN 38402 A51 に準拠して、下記のようにコントロールされています。

標準偏差 (mg/L Cl <sub>2</sub> )	± 0.065
CV (変動係数) (%)	± 1.5
信頼区間 (mg/L Cl <sub>2</sub> )	± 0.15
ロット数	1
感度 (0.010 A に相当する mg/L Cl <sub>2</sub> )	0.051 (10 mm セルの場合) 0.010 (50 mm セルの場合)
測定精度 (mg/L Cl <sub>2</sub> )	最大 ± 0.25 (10 mm セルの場合)

## 7. ご注意

- 試薬ビンは、使用后直ちに蓋をしてください。
- 幼児の手の届かないところおよび食品から離れたところに保管してください。
- 肌や目に試薬が触れた場合には、直ちに流水で試薬を良く洗い流した後、医療機関に指示を仰いでください。
- 未使用の試薬あるいは測定後の溶液の廃棄につきましては、各都道府県・地域の条例に従って行ってください。